

2018年3月27日

各位



大阪大学



てんのうじ
どうぶつえん



ナレッジキャピタル

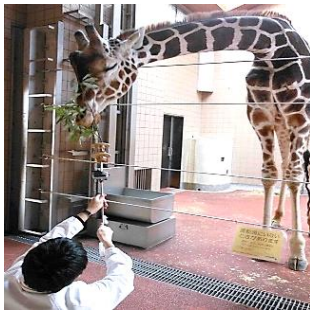
一般社団法人ナレッジキャピタル
国立大学法人大阪大学
天王寺動物園

大阪大学情報科学研究科×天王寺動物園×ナレッジキャピタル
動物たちの自然行動を、リアルな振動で再現！
「アソブレラ Zoo」本日より展示開始

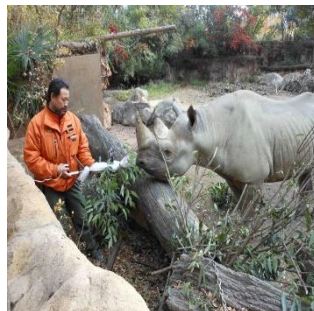
～キリンが長い舌で葉を食べる感覚やエミューがくちばしでつつく感覚を“傘”で感じる～

場所：グランフロント大阪北館 3階「The Lab.みんなで世界一研究所」Vislab OSAKA ブース

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:宮原 秀夫)は、ナレッジキャピタルの専任スタッフ「コミュニケーター」のアイデアから実現した「アソブレラ Zoo」の展示が決定しましたのでお知らせします。



キリンの行動を振動として記録



クロサイの行動を振動として記録



傘の柄を通して振動が伝わる



The Lab. みんなで世界一研究所

「アソブレラ」は「The Lab.みんなで世界一研究所」の参画者である「VisLab OSAKA」が、ナレッジキャピタル開業時より展示している「遠隔降雨感覚共有装置」です。

離れた場所にいる人と感覚を共有するための研究を行う大阪大学 伊藤雄一准教授(クリエイティブユニット/大学院情報科学研究科)が制作した体験型の展示で、傘の柄を握ると、目の前のモニターに写し出された降雨の感覚が、振動となって伝わってきます。本装置は、革新的な活動を評価し、広く社会に発信することを目的としてナレッジキャピタルが主催する「Knowledge Innovation Award」第1回グランプリを受賞しています。

今回、この「アソブレラ」が「アソブレラ Zoo」となってリニューアルしました。

リニューアルのきっかけは、来場者からも人気の高いコンテンツ「アソブレラ」の魅力さをさらにアピールするべく、ナレッジキャピタル専任スタッフ「コミュニケーター」が、「大阪らしさ」「大阪観光」「ストーリー性」をキーワードに、動物の行動をアソブレラで再現することを提案し、採用されました。

そして、大阪の人気スポット「天王寺動物園」全面協力のもと、7種の動物(クロサイ・キリン・ライオン・コアラ・ホッキョクグマ・エミュー・オグロツル)の行動を振動として記録し、映像と融合させた「アソブレラ Zoo」が完成しました。「アソブレラ Zoo」をとおして、普段体感することができない感覚を体験していただけます。

以上

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

一般社団法人ナレッジキャピタル 担当:稗方・奥村 電話:06-6372-6427/FAX:06-6359-2970

※ナレッジキャピタルは、2013年4月に民間企業主体により開業した「グランフロント大阪」の中核施設です。「感性」と「技術」を融合し、「新たな価値」を創出する世界初の「知的創造・交流の場」として、開発事業者の出資により一般社団法人ナレッジキャピタルと、株式会社 KMO にて運営しています。

【ナレッジキャピタル施設概要】

施設名	ナレッジキャピタル	
所在地	〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館	
施設案内	The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ)	地下1階～3階
	フューチャーライフショールーム	1階～6階
	ナレッジシアター	4階
	ナレッジサロン	7階
	コラボオフィス・コラボオフィスネクス	7階～8階
	カンファレンスルーム	8階・10階
	ナレッジオフィス	9階～13階
	コンベンションセンター	地下1階～地下2階
運営組織 代表者	一般社団法人ナレッジキャピタル 株式会社 KMO	代表理事 宮原 秀夫 代表取締役 小田島 秀俊
事業者 (五十音順)	NTT 都市開発株式会社 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産開発株式会社 新日鉄興和不動産株式会社 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店 東京建物株式会社 日本土地建物株式会社 阪急電鉄株式会社 三菱地所株式会社	